

年	組	番
名前		

てん刻とは、石や木などにてん書体の印を刻することを言います。書や絵画などのサインとして使用されていますが、てん刻自体も鑑賞の対象になっています。美しい文字や絵柄を考え、持ち手にあたる部分の彫刻も合わせてつくってみましょう。

① 印面の文字や絵柄を考えよう。

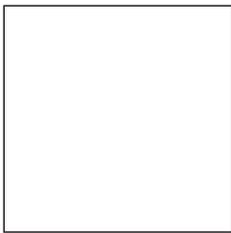
表したい文字や絵柄に合わせて、陽刻と陰刻を選ぼう。緻密な文字や絵柄の場合は陰刻のほうが彫りやすい。



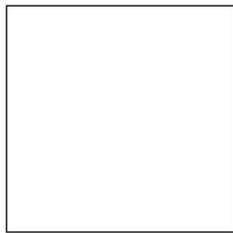
陽刻 文字と輪郭を凸状に残して刻したもの。



陰刻 文字の部分を凹状に刻したもの。



1案



2案

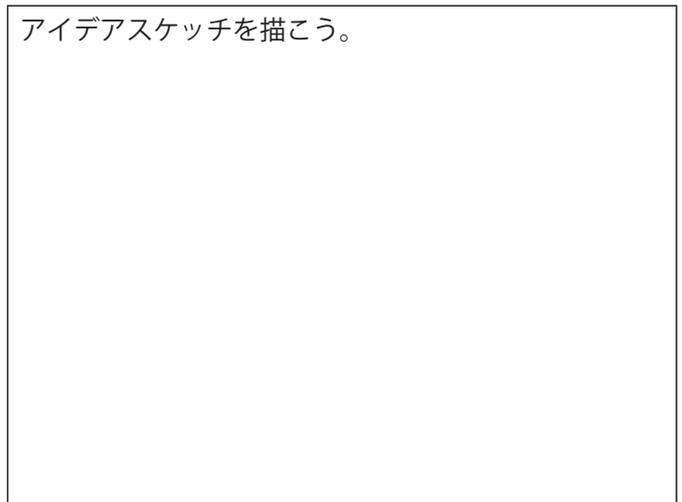
② 持ち手のデザインを考えよう。

持ち手になる胴の部分は、印を押すときににぎりやすく、細すぎて折れてしまわないように、形には十分に注意しよう。

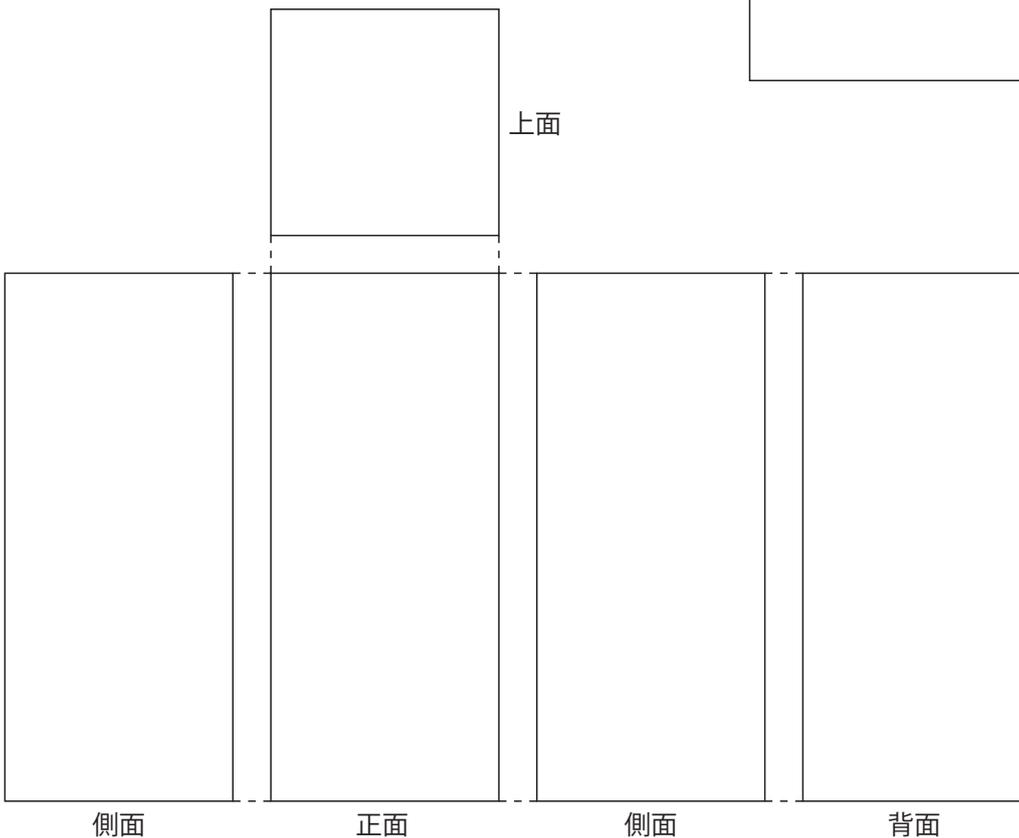
参考例



アイデアスケッチを描こう。



③ 展開図を描こう。



④ 完成予想図を描こう。

